東通村漁業連合研究会通常総会 開催

挨拶する渡部会長

祝辞を述べる畑中村長

挨拶する林新会長

１月１６日、東通村漁業連合研究会（渡部 忍会長・白糠）通常総会が開催されました。

総会では、渡部会長の挨拶に続き、畑中 稔朗村長から「主要魚種の低迷に加え燃油や資材高騰が重なり、漁業経営は依然として厳しい中ではあるが、村としても漁業振興のため漁港や水産施設の基盤整備のほか、主力産業である漁業の復活に向けて、取る漁業からつくり育てる漁業への転換を加速させる事業を展開して参ります」と祝辞が述べられました。

続いて、川端 一松村議会議長から祝辞が述べられた後、議事に移り、令和６年度事業報告及び収支決算、令和７年度事業計画と収支予算が承認されました。

また、任期満了に伴う役員改選では、尻労漁業研究会の林 良一氏が新会長に承認されました。

東通村診療所 緊急被ばく医療訓練 実施

傷病者の救急搬送訓練（東通消防署）

傷病者の除染･医療措置訓練（東通村診療所）

２月５日、東通村診療所において、東通村診療所、東通消防署、東北電力㈱東通原子力発電所の共催による「緊急被ばく医療訓練」が実施されました。

東通村診療所は、東通原子力発電所構内で放射性物質による汚染を伴う傷病者（汚染のおそれのある傷病者を含む）が発生した場合に備え、東北電力㈱と診療に関する覚書を締結しており、傷病者の搬送・受入れ、除染等の処置などの手順を確認しました。

今後も、原子力発電所内で傷病者が発生した場合に備え、関係機関の対応が迅速かつ適切に行えるよう、定期的に訓練を実施していくこととしています。

東京都北区浮間中学校 給食で東通牛♪

２月１９日、東京都北区浮間中学校の給食に、東通牛を使用したメニューが提供されました。

東通村は、今年で２２周年を迎える「東通村と都市部との交流事業」により、浮間中学校と交流しています。昨年度は、浮間中学校の生徒が、第一次産業の体験学習で、村に滞在し、畜産の現場等を見学しました。

今回の給食では、体験学習で見学した第一次産業の恵みを実際に給食で体感してもらう機会となりました。生徒たちからは、喜びの声が挙がっていました。

東通牛を使用したすき焼き風煮